

熊本基署発0919第2号
平成30年9月19日

事業主各位

熊本労働基準監督署長



平成30年度熊本県産業安全衛生大会への参加勧奨について

平素より労働基準行政の推進につきまして、格段のご理解を賜り厚く感謝申し上げます

さて、県内の昨年の労働災害は死亡者数22人、死傷者数1937人と3年連続で増加し、本年も8月末時点で昨年を上回るという極めて憂慮すべき状況にあります。また、労働者の健康を巡る状況については、定期健康診断の有所見率が56.9%と依然として半数を超えており、事業場においては疾病を抱える労働者の治療と職業生活の両立への対応が避けられなくなっています。

このような状況の中、県内の労働災害防止団体10団体で構成する熊本県労働災害防止団体連絡協議会が、10月3日(水)午後1時30分より、くまもと森都心プラザホールにおいて、熊本県産業安全衛生大会を開催します(同封のリーフレットを参照ください)。この大会は、熊本労働局はじめ県内の労働基準監督署、県医師会、経営者協会等の経営者団体が後援しているものです。今年の大会では治療と仕事の両立に関する講演が予定されています。

つきましては、職場の安全衛生意識を高め、自主的な労働災害防止活動の充実・強化を図るとともに、治療と仕事の両立支援への理解を深めていただくためにも、事業者または管理者が出席されますよう大会への参加を勧奨いたします。

大会への参加申込みは、大会リーフレットの申込書に必要事項を記載のうえ、熊本労働局健康安全課または一般社団法人熊本県労働基準協会あてFAXによりお願いします。